

学校名 上尾市立大石南中学校  
所在地 上尾市こしきや小敷谷 1 1 0 5  
電話 0 4 8 - 7 2 6 - 0 5 1 1

## 1 本校の概要

本校は今年度開校 38 周年をむかえた学校である。上尾市の西部に位置し、荒川に近く、周囲を豊かな自然に囲まれている。

生徒は明るく素直で、校内・校外のボランティア活動に積極的に取り組んでいる。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

読書活動の充実と読書環境の整備

### (2) 実践の概要

#### ① 教師による読み聞かせ

毎日始業前の 10 分間、本に親しむ時間として「朝の読書」を実施している。

また、昨年度に引き続き、「教師による読み聞かせ」も定期的実施している。

#### ② 魅力ある使いやすい学校図書館づくり

書架の見出し板、特設コーナーの設置、蔵書の整備等の工夫を行い、使いやすい学校図書館づくりに努力している。新刊本については、生徒の興味を引くようにコーナーを設置している。また、平成 24 年度から上尾市では、蔵書管理の電子化を図っており、生徒が利用しやすいよう、貸出・返却が簡素化されるようになった。



さらに、昨年度から、上尾市教育委員会より各学校に新聞が 2 紙配達されることに伴い、新聞コーナーを新設した。PTA の予算から購入していただいている地元新聞を含め 3 紙の閲覧が可能となっている。新聞を利用した授業を社会科等で行うとともに、生徒が興味をもつ記事を司書教諭や学校図書館支援員が切り抜き、校内の掲示板上に掲示するほか、図書委員による切抜きコーナーも設置した。



ここでは、新聞記事の比較をするために、新聞会社による記事の書き方の違いが視覚的に分かるように掲示の工夫をしている。

#### ③ フリーライブラリーの設置

職員室前の廊下に設置し、上尾市子どもの読書活動支援センターからのアップグレードセットや寄贈された本、古書店で購入した文庫本を置き、気軽にいつでも利用できるコーナーとしている。



#### ④ 図書委員会活動の活性化

学級文庫を今年度、新たに設置した。図書委員が手作りで箱を作成し、図書を配置し、朝の読書等に利用している。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

生徒 1 人あたりの貸出冊数が、昨年度より上回った。また、夏季・冬季休業中においても、多くの生徒が図書館を利用した。さらに、各教科の授業で、学校図書館にある資料の利用率が、以前より増加している。

### (2) 課題

図書委員会の生徒の活動を高め、司書教諭や学校図書館支援員と他の教職員との連携をさらに推進する。